

平成 22 年 8 月 6 日

大阪経済記者クラブ各位

同時資料提供

大阪市政記者クラブ
大阪府政記者会
関西レジャー記者クラブ

(財) 大阪観光コンベンション協会
経営企画部 企画担当部長 内海 修治
Tel 06-6282-5917
大阪市ゆとりとみどり振興局 総務部
観光施策担当課長 大谷 みゆき
Tel 06-6615-0692
大阪商工会議所
地域振興部 課長 川端 啓恵
Tel 06-6944-6323



平成 22 年度 「大阪へ行こう！大阪で遊ぼう！アイデアプラン支援事業」の認定事業が決まりました。

大阪市、大阪商工会議所、(財) 大阪観光コンベンション協会で構成する「大阪集客プラン支援事業実行委員会」では、平成 22 年 4 月 15 日付報道発表のとおり、大阪の集客力を高め、宿泊や周遊を促進する事業の提案を広く民間企業・団体から募集しておりましたが、今年度応募のありました 54 件の事業提案のうち、実行委員会の審査会による審査の結果、7 事業を認定いたしました。こうした民間等の大阪の観光振興事業への取り組みを支援することにより、大阪の魅力を広く発信し観光客の増加に繋げていきます。

・募集対象

〈テーマ規定型〉

テーマ：4 都市（大阪・京都・神戸・堺）連携による大阪への集客・宿泊の促進

〈テーマ自由型〉

ジャンル ①旅行商品・販売部門
②情報発信部門
③イベント開催部門
④受入部門

* 今年度の強化テーマ：大阪の「まちあるき」「食」「夜」「水都」「光」

・募集期間

平成 22 年 5 月 1 日（土）～6 月 30 日（水） 応募：54 件

テーマ規定型：16 件

テーマ自由型：38 件

・審査会

平成 22 年 7 月 12 日（月） 認定：7 件

テーマ規定型：1 件

テーマ自由型：6 件（旅行商品・販売部門：なし、情報発信部門：4 件、イベント開催部門：1 件、受入部門：1 件）

・認定事業

テーマ規定型

南海・阪急・阪神で巡る 関西あそ歩 ー京都・大阪・神戸・堺 まち歩きラリーー
阪神電気鉄道株式会社／阪急電鉄株式会社／南海電気鉄道株式会社

事業内容：南海、阪急、阪神の3電鉄が共同で、京都、神戸、堺で大阪あそ歩型のまち歩きを開発し、これに大阪あそ歩を加えて、4都市連携によるまち歩きラリー（スタンプラリーの形態を応用）を実施します。ラリー参加者には、大阪での宿泊の有無、まち歩き都市の数に応じて抽選により賞品提供します。また、3電鉄所有の広告媒体の活用、東京でのセミナー開催等により大阪への集客・宿泊促進を図ります。

認定理由：域外から誘客の施策、ホテルの協賛により集客効果が高まる。全国で盛り上がっている「まち歩き」を新しい切り口として、首都圏で関西全体を売り出すよいきっかけである。

テーマ自由型

情報発信部門

『台湾人小説家「張維中」の大阪探検』（仮名）ビデオ制作＋動画共有サイト＋旅行情報サイトのクチコミ大阪プロモーション

株式会社ピー・キューブ

事業内容：台湾で数々の文学賞を受賞した小説家で、旅の体験を綴る人気ブロガーでもある張維中氏。彼が大阪の街を歩き、大阪の魅力を発見するプロモーションビデオを制作します。これを動画共有サイトや台湾向け旅行情報ポータルサイト「歩歩日本」で広く配信すると共に、「歩歩日本」と連携する台湾最大手旅行会社「創造旅行社」の「大阪泊エアー&ホテル商品」の販売につなげ、今や購入動機に大きく影響する「動画」と「クチコミ」の力で台湾の訪日観光客を大阪に呼び込みます。



認定理由：台湾著名ブロガーを起用した情報発信はオリジナリティがあり、動画サイトの活用等新たな媒体の効果も期待できる。映像を利用した継続的なPRにより、集客にもつながる。

大阪国際ゲストハウス地域を宿泊拠点とする滞在型観光の促進

大阪国際ゲストハウス地域創出委員会（OIG）／阪南大学国際観光学部松村嘉久研究室／大阪府簡易宿所生活衛生同業組合

事業内容：JR新今宮駅周辺の簡易宿泊街は大阪国際ゲストハウス地域へと再生しつつあり、近年では年間のべ7万人近い外国人個人旅行者(FIT)が宿泊しています。本事業は、同地域を宿泊拠点として、大阪市内や関西圏へ向かう滞在型観光をさらに促進し定着させるため、パンフレット「大阪の安い宿」（仮称）とFIT向け街歩き冊子「Osaka Walking Tour」（仮称）を作成し、地域・観光情報サイト「新今宮観光インフォメーションセンター」（仮称）を立ち上げ、情報発信を行ないます。



認定理由：ゲストハウス宿泊者を含むFITの増加に寄与する取り組みである。FITをターゲットにした活動は重要であり、それにより多面的な効果が期待できる。

雑誌「大阪美術（特集 OSAKA ART MAP 2010 Oct & Nov）」及びフリーペーパー「OSAKA ART MAP Oct & Nov 英語版」発行に関する事業

株式会社中之島美術写真



事業内容: 雑誌「大阪美術(特集 OSAKA ART MAP 2010 Oct&Nov)」は、大阪の文化施設及びアートシーンを紹介すると共に、大阪のまちあるきツールとして、大阪の現在進行形の魅力を発信することを目的としています。また、国内主要書店に流通する予定があり、観光の活性化にも寄与します。別版としてフリーペーパー「OSAKA ART MAP Oct&Nov 英語版」を発行し、近畿内の主要宿泊施設等に設置することで、国外のお客様に対しても、大阪のまちあるき観光の魅力を PR します。

認定理由: マップを利用してアートをテーマに街の魅力を紹介しており、大阪のイメージアップ効果も期待できる。アートという観点から集客を目指す独創的な事業である。

大阪で育まれた豊かな地域資源である上方芸能を活用し大阪のイメージを向上

財団法人山本能楽会

事業内容: 大阪で育まれた豊かな地域資源である上方芸能を活用して大阪のイメージ向上を図ります。上方芸能について日本語、英語、韓国語、中国語の情報ツールを作成し、その魅力を一斉に内外に発信し、本来大阪が持つ豊かで文化的なイメージを構築します。



認定理由: 上方芸能全体を PR する取組みは他では見られないものであり、大阪の魅力を広くアピールできる。情報ツールの二次利用により、今後の事業展開も期待できる。

イベント開催部門

食べ阪「TABESAKA」

株式会社 West Heading (ウェストヘディング)

事業内容: 「日本の台所」と知られる大阪。しかし、このすばらしい大阪の「食文化」を誇る気持ちは、大阪人の中では根付いていますが、日本、ましてや世界では、まだ知られていません。大阪フードフェスティバルを大阪市内で行ない、たこ焼き、うどんだけではない、大阪の食文化を国内外の人にアピールします。



認定理由: 食のイベントは大阪に必要であり、継続して実施することで大規模なものに成長して欲しい。集客効果に加え、食を通じた大阪のPR効果は重要である。

受入部門

大阪ミナミシティマップ(通称:NEKO MAP)中国語版の企画製作・無料配布

大阪南料飲観光協会

事業内容: 現在大阪ミナミには、中国人の観光客が増加しています。新規事業として、中国語の観光飲食店紹介マップを企画・制作・無料配布し、ホームページから PDF 版が出力できるようにします。中国人にも安心して大阪ミナミの観光、まちあるき、飲食を楽しんでいただき、より国際的に通用する食文化の栄えた街としてイメージアップし、さらには街の活性化に繋がります。

認定理由: すでに発行され、好評を得ている日本語版、英語版とともに大阪のホスピタリティ向上に効果がある。観光客のニーズにあった内容であり、今後増加する中国人個人客に大阪を PR できるツールである。



・事業に関する問い合わせ先

大阪集客プラン支援事業実行委員会事務局(財団法人大阪観光コンベンション協会内)

〒542-0081 大阪市中央区南船場4-4-21 りそな船場ビル5階

担当: 内海、宮田 Tel: 06-6282-5917 Fax: 06-6282-5915

mail: plan@octb.jp

【大阪集客プラン支援事業HP】 <http://www.octb.jp/plan/>